ごあいさつ

みなさまこんにちは。
大阪府立高槻支援学校ホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

高槻支援学校は、大阪府が昭和４１年に知的障がい教育を行う学校として最初に建てた伝統と歴史のある支援学校で、令和８年に創立６１年めを迎えます。この 10 月には、60 周年行事を行い、開校から 60 年をこえてつながってきた学校の歴史を振り返りながら、お祝いをしたいと思います。本校はこの長い歴史の中でさまざまな教育実践、研究を積み重ね、大阪の支援教育を常に牽引してきました。これからも、その伝統を守りながら、ICT 機器の活用なども積極的に取り入れ、社会の変化に対応した教育を進めてまいります。あわせて、教職員が高いプロ意識を持ち、児童・生徒一人ひとりに寄り添って関わり、それぞれの教育的ニーズにあった適切な指導・支援に努めてまいります。

また、本校は、地域とともに子どもを育くむことのできる支援学校です。子どもたちのさまざまな活動は、地域や保護者のボランティアグループの方々に支えられています。府立園芸高等学校の生徒が育てた花を購入し、児童生徒と教職員や保護者の方々が協力しながら、プランターや花壇に植え替えています。校内はその花であふれています。これからも、児童生徒、保護者、教職員が、地域の方々とともに、地域の方々に愛される存在であり続けたいと願っています。

学校のモットーである「児童生徒を大切にする学校」「保護者や地域の皆様を大切にする学校」「教職員を大切 にする学校」の理念は、学校運営協議会を通じて、さまざまな方から幅広いご意見をいただきながら学校の経営で具現化していきたいと思います。

児童生徒一人ひとりが自分や周りの人を大切にし、元気で豊かな学校生活が送れるよう、そしてそれが卒業後のいきいきとした社会生活につながるよう、教職員が一丸となって指導・支援しています。児童生徒、保護者の皆さま、教職員のために、誠実で丁寧な学校運営をめざしてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和８年４月

大阪府立高槻支援学校
校長 赤木　瑞枝